

きずなの郷

第48号
2015 夏

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成27年8月24日



鈴木理事長からお祝いの辞



挨拶をされる、
榎本一次さんと茂子夫人



こちらが緑綬褒章です。
なかなかお目にかかる
ことのできない貴重な章です。

平成27年春の褒章で、日帰りサービスセンターやすらぎ荘で24年間ボランティアを続けて来られた榎本一次さん(89歳)が、社会奉仕活動の功績が認められ、十勝管内では初の緑綬褒章を受章されました。

5月15日の授与式では、受章者を代表して天皇陛下へのお礼の挨拶をする名誉ある大役も務められました。

榎本さんの社会奉仕活動を振り返りますと、昭和59年3月に旧国鉄を定年退職された後、同年4月から町陶芸センターの運営管理に携わり、そこで高齢者とふれあつたことがボランティア活動のきっかけとなつたそうです。

日帰りサービスセンターやすらぎ荘が開設した翌年の平成3年からご友人お二人と曜日を分けて週に1回ボランティアに来られていましたが、1年が過ぎる頃には、ご友人が都合でボランティアに来られなくなつた曜日を次々と拾い、週3回来られるようになります。

24年間一つの事を続けると言うことは、並大抵の決意と志がなければなりません。榎本さんの活動が職員の大きな目標になっています。これからも無理せず力を貸したい、だきたいと職員一同祈念しております。

以来、24年間ほとんど休まれることなく、週3回午前9時半から午後4時半まで利用者の入浴介助や衣類着脱の介助、配膳の介助、レクリエーションの補佐、話し相手など職員と同じように利用者の安全に目を配られ、送迎以外は何でも協力して頂いています。

特に、入浴介助は開設時から同性介助として取り組んできましたが、男性職員が少ない中、同性介助を続けてこられたのは榎本さんのお陰と職員一同が感謝しております。

この度、厚生協会としてこの受章を称え、長年のボランティア活動への感謝を述べ、7月11日に緑綬褒章受章を祝う会を開催させていただきました。

この施設は、昨年末にパブリックコメントとして町民の皆様にご意見をお願いしました建物で、町内にお住まいの方を対象にした特別養護老人ホームから7月16日付で受けました。

この施設は、昨年末にパブリックコメントとして町民の皆様にご意見をお願いしました建物で、町内にお住まいの方を対象にした特別養護老人ホーム

利用定員は1ユニット(生活の単位)10名の2ユニットで20名です。建築面積は約1,400m²で、全室個室の他、利用者の方が長期に亘り安心・安全に生活できる施設作りを目指しています。

今後は、8月に入札、9月着工、来年3月竣工、4月のオープンを予定しています。

利用のご希望やご質問等がございましたら、新得やすらぎ荘(電話64-5196)までご連絡下さい。



榎本一次さん 十勝初の緑綬褒章受章

地域密着型特別養護

老人ホーム建設の補助金の内示

昨年8月の聴覚障害者養護老人ホー

ムやすらぎ荘の移転改築工事により解体した旧建物の跡地で建設を計画中の地域密着型特別養護老人ホームについて、北海道の交付金決定の内示を新得町から7月16日付で受けました。

この施設は、昨年末にパブリックコメンタリとして町民の皆様にご意見をお願いしました建物で、町内にお住まいの方を対象にした特別養護老人ホーム

平成26年度 法人本部及び各施設・事業所の事業報告

法人本部

国の社会保障審議会福祉部会の報告書が出され、社会福祉法人制度見直しの基本的な視点として、①公益性・非営利性の徹底、②国民に対する説明責任、③地域社会への貢献、この3点示された。

当法人としても社会福祉法人の使命を自覚し、平成26年度は各施設・事業所が利用者サービスの向上と運営の安定を図りながら以下の事業を実施した。

1. 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘の老朽改築工事及び関連付帯工事の完了。
2. 厚生協会新得白生舎の老朽改築工事の完了。
3. 職員住宅の建設及び関連工事の完了。
4. 60周年記念事業の実施。
5. 新得町手話条例制定に伴う協力。
6. 給与規程の改正。
7. 理事会の開催(5回)、建設委員会の開催(5回)、監事の監査(4回)、評議員会の開催(3回)、役員研修(5回)、顧問契約(松浦弁護士、富士道公認会計士)、本部各専門部会(管理部会、施設・在宅事業部会、就労センター部会、研修部会)

わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用者への支援については個別支援計画に基づき、利用者の状況に合わせて支援内容の見直しや確認を行なながら実施した。

今年度は支援計画の見直しに加えて、利用者の意見や意向の調査を全面的に実施し、支援計画に反映できるように取り組みを行った。

健康面においては毎朝のウォーキング等の運動の機会を設け、健康増進、運動不足の解消に努めた。

① 生活支援部門

- ・個別支援計画にそって支援を実施し、変更があった場合などはケース会議や個別支援推進委員会等で見直しを行いながら進めた。

② 就労移行部門

- ・就労支援ネットワーク会議等に参加し、情報収集を行った。
- ・チェックリスト(基礎評価)に基づき出退勤、作業態度等の基礎的な訓練支援を個別支援計画に沿って行った。
- ・地域生活を送る上でのルール、福祉サービスの利用援助、地域生活に対する相談等の支援を行った。

③ 授産事業部門

- ・売上確保や利益向上を目標に事業振興に取り組んだ結果、昨年より売り上げは伸びた。また、一般就労については厳しい状態であり、一般就労に繋げた事ができなかった。

わかふじ寮相談支援事業所

利用者が地域で自立した生活を送ることができる様に、意向や要望の聞き取りを行い、必要と思われる内容については助言を行った。又は利用者の状況に合わせて支援内容の見直しや確認を行なながら実施した。

サービス等利用計画案の作成においては、事業所の担当者等から情報を収集しながら、ご本人の意向が反映できるように努めた。

外部サービス利用型指定共同生活援助事業所さくら

利用者への支援については、個別支援計画に基づき、安定した地域生活ができる様に、地域で生活を送る上でのルールや身の周りの事など自立した生活を目指した支援を行った。

今年度は支援計画の見直しに加えて、利用者の意見や意向の調査を全面的に実施し、支援計画に反映できるように取り組みを行った。

食生活については家庭的でバランスのとれた食事を提供する事を基本とし、利用者の嗜好にそった食事が提供できる様に対応した。

厚生協会新得白生舎

社会福祉法による授産施設として、利用者の心身の能力に応じ、作業を分担し業務に取り組んだ。怪我・事故の無いよう配慮し、利用者の福利厚生の向上に努めた。

また、事業については新得白生舎クリーニング事業経営改善計画の2年目として、更なる顧客満足度の向上に取り組み、事業収入の増に向けた取り組みとして営業を強化し、新規事業を展開・事業収入の増収に結びつけた。

聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

施設は、老人福祉法及び関係法令の通知に基づき、利用者の自立支援の為のソーシャルワーク機能を強化し、利用者の生活意欲の増進等を図り、生きがいをもち健で安らかな生活ができるように支援した。

また、市町村などの関係機関と密接な関係を図った。

新施設への移転完了までに建設に関係する事故等が起こらないように現施設の維持管理に努めた。移転後は利用者が新施設での生活に安心して過ごせるように支援した。

また、聴覚障害者に必要な認知症のケア等のまとめを行い地域貢献に向けた作業を行った。

① 生活支援部門

- ・支援員日誌と夜勤日誌を整備し、また個々の生活の記録等に適宜記録し、取り組んだ。書き方についても第3者が読んで誤解のない内容であるように留意した。

② 医療部門

- ・利用者の健康診断は胃がん検診を含め、定期的に行つた。
- ・常に利用者の全身状態を把握し、異常時は担当医へ報告し、医療機関を受診した。

特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

利用者の重度化対応に向けて口腔ケア、おむつはずし、認知症ケア等については、前年度より継続して取り組んだが、業務の改善等も考慮し課題が残った。介護職員の基礎介護力向上については、継続して介護力向上講習会を受講し自立支援の取り組みを図った。

短期入所については、自宅生活支援に向けて、緊急入所の受け入れを実施し努めてきた。

① モニタリングを実施し、ケアプランにサービスの提供に努めた。

② 週1回の歯科医往診と月に複数回歯科医、歯科衛生士による口腔ケア指導を受け、利用者の口腔機能の維持に努めた。

平成26年度 事業報告

訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

① 訪問介護サービス

利用者の望む在宅生活が出来るようにそのニーズを分析し、利用者が利用しやすい訪問事業所となる様努力してきた。また、自立支援・介護予防の視点に立ち、日々の介護サービスを行う事が出来た。今年度は特に利用者本位の視点を重視し認知症の方の対応研修にも参加し各ヘルパーのスキルアップを行った。

② 障害福祉サービス

自立支援の視点に立ち、利用者本位とその意味を研修等で再度学ぶ機会を増やした。在宅における障害者だけではなく、その家族への気配りも行うよう努めた。

居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

利用者・家族の意志及び人格を尊重し、医療機関や町行政等関係機関との連携を図りながら、心身状況、環境に応じて、公正中立で総合的な福祉サービス及び保健医療サービスが提供されるよう支援を行った。

また、地域の一人暮らし及び高齢者世帯、認知症の方々が、住み慣れた地域で尊厳のある生活が営めるよう、専門的知識及びケアマネジメント技術を活用して支援を続けてきた。

日帰りサービスセンター やすらぎ荘

利用者が可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、入浴および食事の提供、選択的サービスの実施や生活動作に関する機能訓練の実施をした。

また、健康状態の確認やその他必要な日常生活の支援をし、利用者の健全で安定した自宅の生活の助長、社会的孤立の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

清水デイサービスセンター やすらぎ荘

デイサービスでは、慣れ親しんだ地域で、生きがいをもって生活していただけるよう、在宅での日常生活動作支援を重視し、転倒予防、認知症や廃用性症候群等リハビリテーションを目的とし、理学療法士、看護職員、介護職員、生活相談員が共同して、個人の状態、希望に添ったサービス提供ができるよう、リハビリの計画・実施・評価を行った。また、施設内研修、外部研修に参加し職員の資質向上に努めた。

屈足デイサービスセンター やすらぎ荘

利用者が可能な限り居宅において、その能力に応じ自立した日常生活を営む事ができるよう、入浴及び食事の提供、生活等に関する相談及び助言、健康状態の確認その他必要な日常生活上の支援、機能訓練等のサービスを提供した。また、利用者の安定した在宅支援の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、利用者の家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

日帰りサービスセンター やすらぎ荘 たんぽぽ

利用者が可能な限り居宅において、その能力に応じ自立した日常生活を営む事ができるよう、入浴及び食事の提供、生活等に関する相談及び助言、健康状態の確認その他必要な日常生活上の支援、機能訓練等のサービスを提供した。また、利用者の安定した在宅支援の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、利用者の家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

屈足わかふじ園

平成26年度は、障害者総合支援法の改正に伴い、障害者が福祉サービスを利用する為には相談支援事業所におけるサービス利用計画の作成が義務付けられた。

サービス利用計画については、相談支援事業所と連携し、施設で作成している個別支援計画と連動した計画となる様、情報を提供し全利用者の利用計画を作成した。職員の意識改革とスキルアップを目指し、職員研修の一環として道内の先進的な取り組みをされている施設の見学及び視察研修を、全職員を6班に分け、18の事業所を見学した。合せて情報交換の機会を設けた事で業務に対する資質の向上にも繋がった。

環境整備では、介護職員の腰痛軽減として新たに移動用リフターを4台、萬田記念財団の助成金を財源に整備した。

9月1日から屈足わかふじ園相談支援事業所を開設し、主にわかふじ寮利用者のサービス利用計画の作成を行った。又、手話条例の制定に伴い、手話の学習と手話普及に可能限り努めた。

① 介護部門

・個々のニーズに応じた支援を実施し、定期的にモニタリングを行う事で支援内容の見直しや確認を確認を行った。

② 医療部門

・常に利用者の状態把握に努め、異常が認められた際には、ただちに嘱託医に報告した。

・感染症対策委員会を中心に予防対策として、手洗い・消毒の徹底、体調不良者には居室に安静対応するなどの流行防止に努めた。

養護老人ホーム ひまわり荘

老人福祉法、介護保険法及び関係法令を遵守し、利用者の主体性と自立支援に向けた社会参加、地域との交流に取り組んだ。個別支援計画書を作成し、利用者に対しサービス内容の説明を丁寧に行い、同意を得られるよう努めた。

また、抑制防止の徹底や事故防止、認知症の対応、感染症の防止等、より良い介護サービスの提供を行い、常に利用者の立場に立ったサービス支援が行えるよう努めた。

さらに、利用者、家族から「安心と信頼」を得られるよう支援の内容を常に見直し利用者が心地よく過ごせるよう住環境の清潔維持に努めた。

① 介護部門

・個別支援計画を作成し、利用者個々に合わせた支援と介護サービスの提供を行った。

② 看護部門

・定期的に健康チェックを実施し、利用者の状態変化を早期に発見及び適切な対応に努める。また必要に応じ健康指導を行った。

・看護経過連絡を活用し個々の状態、状況を各部署に伝達した。

訪問介護事業所 ひまわり荘

介護保険法令を遵守し、特定施設において作成したサービス計画書を基に訪問介護サービス計画書を作成し、利用者の生活能力の維持、向上につながるサービス提供を行うと共に特定施設との連絡を密にした。

平成26年度決算報告

平成27年3月31日

財産目録

(単位：円)

資産の部		
科 目	摘 要	金 額
流 動 資 產		1, 267, 401, 636
固 定 資 產		5, 252, 968, 148
資 產 合 計		6, 520, 369, 784

負債の部		
科 目	摘 要	金 額
流 動 負 債		505, 169, 208
固 定 負 債		427, 014, 954
負 債 合 計		932, 184, 162

差 引 正 味 資 產	5, 588, 185, 622
-------------	------------------

貸借対照表

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	1, 267, 401, 636	流動負債	505, 169, 208
固定資産	5, 252, 968, 148	固定負債	427, 014, 954
		基本金	14, 500, 000
		国庫補助金等特別積立金	3, 120, 861, 303
		その他の積立金	664, 567, 111
		次期繰越活動収支差額	1, 788, 257, 208
資産合計	6, 520, 369, 784	負債純資産合計	6, 520, 369, 784

事業活動収支計算書

科 目	金 額
介護保険事業収益	473, 459, 330
老人福祉事業収益	260, 013, 082
就労支援事業収益	207, 597, 714
障害福祉サービス等事業収益	720, 588, 171
生活保護事業収益	16, 083, 000
その他の事業収益	10, 396, 130
経常経費寄附金収益	8, 653, 965
借入金利息補助金収益	981, 438
受取利息配当金収益	289, 687
その他のサービス活動外収益	10, 204, 063
施設整備等補助金収益	509, 778, 000
拠点区分間繰入金収益	1, 146, 920, 492
収入合計	3, 364, 965, 072
人件費	851, 116, 506
事業費	279, 389, 803
事務費	221, 408, 404
就労支援事業費用	200, 868, 811
利用者負担軽減額	1, 259, 844
減価償却費	114, 563, 420
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 105, 515, 912
徴収不能引当金繰入	430, 000
支払利息	2, 436, 452
固定資産売却損・処分損	88, 412, 916
国庫補助金等特別積立金積立額	618, 738, 000
拠点区分繰入金費用	1, 146, 920, 492
支出合計	3, 420, 028, 736
当期活動増減差額	△ 55, 063, 664
前期繰越活動収支差額	1, 796, 636, 640
その他の積立金取崩額	152, 326, 482
その他の積立金積立額	105, 642, 250
次期繰越活動増減差額	1, 788, 257, 208

資金収支計算書

科 目	金 額
介護保険事業収入	473, 459, 330
老人福祉事業収入	260, 013, 082
就労支援事業収入	207, 597, 714
障害福祉サービス等事業収入	720, 588, 171
生活保護事業収入	16, 083, 000
その他の事業収入	10, 396, 130
借入金利息補助金収入	981, 438
経常経費寄附金収入	8, 653, 965
受取利息配当金収入	289, 687
その他の収入	10, 204, 063
施設整備等補助金収入	509, 778, 000
設備資金借入金収入	124, 000, 000
積立資産取崩収入	152, 326, 482
収入合計	2, 494, 371, 062
人件費支出	849, 255, 506
事業費支出	279, 389, 803
事務費支出	221, 408, 404
就労支援事業支出	200, 455, 851
利用者負担軽減額	1, 259, 844
支払利息支出	2, 436, 452
設備資金借入金元金償還支出	27, 214, 000
固定資産取得支出	751, 649, 714
ファイナンスリース債務の返済支出	349, 056
投資有価証券取得支出	100, 000
積立資産支出	105, 642, 250
支出合計	2, 439, 160, 880
当期資金収支差額	55, 210, 182
前期末支払資金残高	751, 154, 648
当期末支払資金残高	806, 364, 830

平成27年度 新職員紹介(4月1日付)



屈足わかふじ園
介護職員
高野 瞳



屈足わかふじ園
介護職員
砂原 麻那



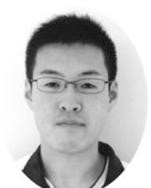
ひまわり荘
介護職員
高畠 知世



新得やすらぎ荘
介護職員
松浦左知子



新得やすらぎ荘
介護職員
大高 茜



新得やすらぎ荘
介護職員
得能 万里



新得やすらぎ荘
介護職員(パート)
坂井千恵子



日帰りディサービス
生活相談員
西田千佳那



日帰りディサービス
生活相談員
齊藤 慎治



やすらぎ荘
介護職員(準職員)
清原 麻美



やすらぎ荘
介護職員(パート)
若原しげ子



厚生協会新得白生舎
指導員
海老名隆之



第2わかふじ寮
生活支援員
大久保江利子



わかふじワークセンター
職業指導員
竹入 啓司

△新得やすらぎ荘△



▲乾杯!



△はい、チーズ☆



▶ジンギスカン美味しいね

花見

～ひまわり荘～



▲花より団子



▲アカペラで熱唱



▲サクラが満開だあ☆



▶見事な桜、キレイだねえ♪



◀私達、花より団子派です！

～屈足わかふじ園～



▲今年は、桜(飾り)の木の下でジンギスカン♪



▲久しぶりの家族との団らんで、
食事も会話も弾んでおりました。

～わかふじ寮～



▲おなかいっぱい食べました



▲日頃の感謝を形にして

施設研修旅行 ～日本の味覚巡りの旅～

6月に恒例の施設研修旅行が行われました。まずは6月6日から第1班で三重方面。続いて第2班が東京・千葉方面。第3班は余市方面。それぞれに希望の旅行先へ出かけた利用者さんたち、現地でたくさんの文化と郷土料理を楽しんだようで、笑顔の写真が盛りだくさんです。皆さんとっても大きな満足と大きなお土産袋を持って帰寮しました。

第1班
三重方面



▲▼伊勢神宮に参拝



▲樹齢何年?

第2班 東京・千葉方面



▲房総半島で山登り



▲▼東京名所・新名所

第3班 余市方面



▲まだまだマッサン人気です

屈足わかふじ園

札幌一泊旅行 ～劇団四季キヤツツとよさこい観覧～

6月14～15日に札幌へ一泊旅行に出掛けました。今回の旅行は、女性利用者3名が劇団四季の「キヤツツ」とよさこいソーラン祭りの観覧を希望し、両方を観覧できる日程で行つてきました。

キヤツツは、屈足わかふじ園としては初めての観覧です。希望の3名とも猫好きで、その猫が踊り舞うミュージカルを存分に楽しみました。利用者からは「何度でも観たい！」との声もあり、さすが30年も続くロングランだと思いました。

夜には大通公園内のフードパークで食事を摂った後、よさこいの観覧をしました。この日は第24回よさこいソーラン祭りの最終日であり、踊り子も観客もものすごい人でした。セミファイナルまで残ったチームが特設ステージで踊り、迫力のある演舞を間近で観ることができました。

旅行2日目は、白い恋人パークへ行き、銘菓“白い恋人”の製造工程を見学したり、お土産をたくさん買ったりして帰路に就きました。

観て楽しむことが多かった旅行でしたが、参加された利用者は大いに楽しまれた様でした。

今後も利用者が楽しめる旅行を企画していきます。



▲劇団四季にて…良いねここ!!



▲よさこい見えるかな～

One Man Digital Orchestra 佐藤春美オールスターズ演奏会

～1人で10人分の大演奏会～

6月17日に陸上自衛隊第5音楽隊のサックス奏者佐藤春美さんの演奏会を行いました。

佐藤さんは本業以外にも、休みの日には様々な福祉施設などで慰問演奏をされており、今回で4回目になります。屈足保育園の年長さんもお呼びして行いました。

1人でサックスやエレキギター、ウインドシンセサイザーなど多彩に楽器を奏で、大迫力の演奏でした。また利用者の世代に合わせ、演歌からアニメの主題歌を演奏していただき、テンポの速い曲では踊る利用者もいて、会場は盛り上がりとなりました。

1時間ほどの演奏会でしたが、利用者・職員共々拍手が絶えず、あっという間に時間が過ぎた演奏会でした。

また機会があれば、ぜひお越しいただきたいです。



▲アンコールを含め15曲披露していただきました。



▲楽しかったです。またお越し下さい。

「とかちむら」日帰り旅行

～馬とのふれあいも食事もよかつたよ～

6月中旬に日帰り旅行で「とかちむら」へ行き、十勝の農産物やお菓子、競馬関連のお土産品を見ながら買い物を楽しみました。中には、あんこが5cm以上の厚みのある「どら焼き」を購入して喜ばれている方もいました。

お昼には「牛乳ラーメン」「豆カレー」など、珍しい食事を注文して美味しそうに食べられていました。

お腹を満たした後は競走馬やポニーが飼育されている所へ行き、馬に人参を食べさせたのですが、始めはおそるおそる手渡していた利用者も、慣れてくると満面の笑みになりました。

最後に、きれいな花壇の近くで記念撮影をし、帰荘してきました。



▲ラーメン、いちばん☆



▲美味しいの?たくさん食べてね♪

おやつの日

～暑い日を「パフェ」で乗り切ろう～

今回のおやつの日では利用者の皆さんに「アイスパフェ」を提供しました。アイスクリームに、チョコレートソース、果物を添えたパフェは、利用者の皆さんには普段あまり馴染みのないデザートでしたが、蒸し暑い午後のホールではとても好評で、皆さん「冷たくて美味しい～」「もう一個もらえないかい？」といつもと少し違うデザートが楽しく・美味しい時間を作ってくれました。



▲私、甘いもの大好きー!



▲食べる前にパシャリ

開所記念夕食会

～永い歴史に感謝をして～

毎年恒例の開所記念夕食会が4月1日に開催され、養護と特養が集い、永い歴史の中で、今日という素晴らしい日を迎えたことに感謝し、お祝いをしました。

今年も例年同様に『食堂のお手伝い』『清拭切り』『雑巾縫い』等、お手伝いをしていただいた利用者に日頃の感謝の気持ちとして、桜をモチーフにした手作りの感謝状を施設長からお渡ししています。感謝状を受け取った利用者の皆さんはとても喜ばれておりました。

次年度も元気で素晴らしい日を迎えられるよう努めて行きたいと思います。



▲いつもありがとうございます



▲今年も手伝いがんばります!!

祝 102 歳

～中野よし江さん102歳のお祝い～

この度、新得やすらぎ荘 利用者の中野よし江さんが102歳を迎られ、5/29長寿の祝い、6/15誕生日、6/28誕生会と利用者の皆さん・職員から盛大に祝福されました。中野さんは現在新得やすらぎ荘で1番の長寿であり、又歴代の利用者の中でも1番の長寿となられ、本人もご家族もとても喜ばれていました。これからもお元気に、中野さんには素敵な笑顔をたくさん見せてほしいです。



▲素敵な笑顔ですね♪



▲ちゃんちゃんこ、
お似合いです。



▲皆で一緒に
『おめでとうございます』

介護職員初任者研修開講

～資格取得に向けての第一歩～

昨年度は受講希望者が少なかったため開講を見合せましたが、今年度は新得町内・外合わせて9名の方が受講希望され、開講の運びとなりました。

法人の地域還元事業の1つとして、低額な料金設定を行い福祉の資格取得への支援と位置づけており、更に町の協力を得て聴覚障害者が受講できるよう手話通訳を配置しています。ひと月に2回～3回程度のスクーリングを予定しており、12月中旬に終了します。

6月14日の開校式では理事長から受講生1人1人にテキストが渡され『資格取得へ向けて頑張ってください』と激励の言葉を頂きました。初日という事もあり受講生の皆さんには緊張した面持ちでしたが、これから半年間共に学ぶことでお互いの絆を深めつつ、資格取得を目指してほしいと思います。



▲資格取得、頑張って下さい。

ふれあい盆踊り 2年連続中止

ふれあい盆踊りは、昭和56年のやすらぎ荘開所をきっかけに施設利用者と町民との交流を図る場として始まりました。今年で34回目を迎える予定でしたが、昨年に続いて2年連続の雨天中止となりました。

やすらぎ荘の老朽改築で昨年8月に完成した新しい施設の駐車場で行う初めての盆踊りだったのですが、残念な結果となりました。

雨天中止とはなりましたが、わかふじ寮・やすらぎ荘・ひまわり荘の各施設内で、祭りの雰囲気を楽しみましたので、写真にて紹介いたします。



残念なお知らせ

わかふじ寮



▲霧囲気は
お祭りそのもの

新得やすらぎ荘



▲美味しい
料理に乾杯！

ひまわり荘



▲みんなと一緒に盆踊り

やすらぎ荘



▲どう？私の踊りも
きれいでしょ☆

ふれあい盆踊り



▲池の前で
『ハイ、チーズ』



▲仮装で盛り上がる
祭りとは『ふれあい』！



▲焼きそば、焼き鳥、
おでんでお祭り気分



▲「駆走いっぱいだあ、
いただきまーす

日帰り旅行 ～花！鯉！庭園に大満足～

利用者の方に日帰り旅行の行き先を聞くと「きれいなお花を見たい」「動物が見たい」と希望が多く、5月22日清水公園・26日帯広動物園・28日真鍋庭園の3カ所に決め、日帰り旅行を実施しました。今回は希望者13名と一番多かった真鍋庭園への日帰り旅行の内容をご紹介します。

初めて行った庭園内は砂利道が多く、園内にあった専用のバギー型車イスを見て「こんなのは初めてだ」と2名の方が乗り、散策がスタートしました。エゾムラサキツツジの花を見て「赤くて綺麗なお花だね」「久しぶりにこんなきれいな花見たわ」と興味津々で話されていました。園内の大きな池にいた体長50cm程の錦鯉を見て「こんなに大きな鯉を見たのは初めてだわ」と驚かれていました。

天気にも恵まれ帰りの車内では少し疲れた様子でしたが、庭園の思い出話で盛り上がり利用者の皆さんは充実した一日を過ごせたように思います。



▲3名の花と
エゾムラサキツツジ



▲池の前で
『ハイ、チーズ』

合同記事・行事予定

チャレンジデー

チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベントで、新得町も5年前から参加しています。

町内のスポーツイベントや個人でも15分以上運動した人の参加率で競うこのイベントが、今年は5月27日に開催されました。

今年の新得町の相手は、初参加の鹿児島県南大隅町。参加率で新得町が勝利しました。

各施設で様々な運動の機会を設け、参加率の向上に一役買ったのではないでしょうか。

屈足わかふじ園



▲皆さんで「いち、にー、さん、しー」



▲お疲れ様でした!!

ひまわり荘



▲多くの利用者が参加したラジオ体操



▲新得町の勝利を願って!!

やすらぎ荘



▲しっかり狙って、ゲート通過するぞ!



▲ナイスショット♪

わかふじ寮



▲ウォーキング日和



▲いつもより体操に力が入ります

新得やすらぎ荘



▲身体をほぐしてリフレッシュ!



法人スポーツ大会

厚生協会では、毎年職員のスポーツ大会を行っており、今年は7月4日に行いました。各施設とも勤務の都合もあり、全職員が集う訳ではありませんが、腕に自信のある(!?)職員が集まり、スポーツを通して法人職員間の交流を図りました。



▲今年の競技は卓球



▲理事長、常務がダブルスで奮闘!!



▲△絶好球♪もらったあ☆



▲いくぞお! 消える魔球だあ☆



▲勝利の瞬間!
たまらなく良いですね~!!

わかふじ寮

- 9月 合同運動会
- 10月 文化祭
- 12月 クリスマス会・感謝の集い

ひまわり荘

- 9月 敬老会・秋の交通安全教室・秋彼岸法要
ホームゴルフ大会・合同運動会
- 10月 移転記念食事会・一泊旅行・防災訓練
- 11月 保育所交流会
- 12月 クリスマスの集い・もちつき・年とり

新得やすらぎ荘

- 9月 合同運動会・秋の味覚祭・誕生会
- 10月 帯広買物外出・ゲーム大会・誕生会
- 11月 おやつの日・長寿の祝・誕生会
- 12月 クリスマス会・もちつき・年とり

屈足わかふじ園

- 9月 屈足保育園交流会・避難訓練
- 10月 味覚祭
- 11月 十勝ウインドシンフォニー演奏会
- 12月 屈足手打ちそばの会訪問
クリスマス会・もちつき

やすらぎ荘

- 9月 合同運動会・新得神社祭・秋の味覚祭
- 10月 施設一泊旅行・お料理日
施設内ゲーム大会
- 11月 町民芸能芸術祭・帯広外出
鍋の会・長寿の祝い
- 12月 クリスマス会・もちつき・年とり

各施設の行事予定(9月～12月)

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成27年3月から
平成27年6月まで(敬称略)

【本部】
 新得町 白石 幹重
 中野よし江
 清水 輝男
 伊藤 政光
 柴田みね子
 清水町 土橋恵美子
 帯広市 福田 實
 本別町 今野アサ子
 足寄町 高橋サチ子
 仙台市 佐久間洋子
 七飯町 甚田 マサ
 松前町 吉田 寿
 静岡県伊東市 島津千鶴子
 苦小牧市 牧野 武司
 旭川市 遠藤 正男
 橋本 弘
 札幌市 大泉 建治

【わかふじ寮】
 新得町 佐藤 勝博
 川崎 勉
 上士幌町 市川サイクル
 帯広市 中家 邦子
 本別町 今野アサ子
 浦幌町 林 恒行
 芽室町 後藤 幸雄
 鹿追町 日下 正光

標茶町 大山 敏宏
 札幌市 佐々木芳子
 野々村 勉
 平田 敬一
 坂口 和成
 工藤 末吉
 岩見沢市 佐藤 陽一
 江別市 井上 孝
 登別市 藤沢 英明
 留萌市 佐治 昌人
 中富良野町 水本 泰弘
 埼玉県 福田 雅代
 苦小牧市 三上 清孝
 むかわ町 貴俵サワ子
 小樽市 金子 和令
 深川市 須田 有俊
 旭川市 遠藤 郁子
 中標津町 民生委員・児童委員協議会

【屈足わかふじ園】
 新得町 大倉 水菜
 玉川 悅子
 平賀 良子
 小笠キク子
 井上ミツ子
 若原 道夫
 谷口喜世子

屈足手話の会
 清水町 中島 弘志
 鹿追町 米澤 大
 音更町 佐藤 雪枝
 広尾町 森田 美惠子
 札幌市 辻田 宣明
 沖縄県 田村 勝義
 仁愛療護園

【新得やすらぎ荘】
 新得町 J A婦人部
 大崎 道春
 門馬 茂
 手話コーラスの会
 中島 浪子
 菊地 乾
 太田 孝弘
 平 良則
 中野よし江
 清水 輝男
 池田町 村中善一郎
 江別市 井上 孝
 仙台市 佐久間洋子

【ひまわり荘】
 清水町 山口 敏子
 渡辺美加子
 青山 容子

微助っ人の会
 宮戸 一弘
 高橋 正廣
 加藤 周三
 横倉シゲ子
 水本 敏政
 川田ひとみ
 藤井由美子
 渡辺 孝
 山川 茂子
 小椋 瞳美
 嘉藤 照夫
 梅垣 幸子
 赤松 正憲
 板垣 政司
 柳谷ヨシ子
 山崎 教子
 鈴木 義勝
 菅原 元明

【やすらぎ荘】
 新得町 手話コーラスの会
 芽室町 谷保 義明
 江別市 畑山 国子

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

ブログ「わかふじ寮ブログ」

<http://blog.canpan.info/wakafuji>

ブログ「やすらぎ荘ブログ」

<http://blog.canpan.info/yasuragi-so/>

ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

ブログ「ひまわり荘Diary」

<http://blog.canpan.info/48-himawari/>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)
 yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)
 wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)
 himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

暑い日が続くこの時期、体調に気をつけてお過ごしください。

昨年4月に新得町で「手話に関する基本条例」が施行され、厚生協会職員も各種イベントや講習会、小中学校での勉強の一環など、様々な場面で活動しています。

今や北海道でも条例制定に向けた動きが活発になってきているとのこと。

手話を言語とするこの条例が、全国にもっと広まるといいですね。

厚生協会新得白生舎からのお知らせ

最新の機械で、質の高い
 クリーニングを提供します。

クリーニングの御用命は

厚生協会新得白生舎

<主な料金>

Yシャツ手仕上げ	180円
背広上下	1,080円
ズボン単品	380円



<厚生協会新得白生舎>

住所: 新得町西1条北1丁目54-3
 営業時間: 午前8時30分から午後6時

<フクハラ内店舗>

住所: 新得町本通南1丁目2番地
 営業時間: 午前10時から午後6時

※本店、フクハラ内店舗ともに日曜祝日は休業

【お問い合わせ先】

社会福祉法人厚生協会 厚生協会新得白生舎
 担当 松田

TEL 64-5209 FAX 64-5345

秋のセール近日開催!

